

令和4年度
新潟大学工学部 総合型選抜 入学試験問題

小論文

(人間支援感性科学プログラム)

注意事項

- 1 この問題冊子は、試験開始の合図があるまで開いてはならない。
- 2 問題は、全部で1ページである。(落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所などがあった場合は申し出ること。
問題冊子の中に下書き用紙が1枚入っている。また、別に解答用紙が1枚ある。
- 3 志望する主専攻プログラム名を解答用紙の指定された箇所に必ず記入すること。
- 4 受験番号を解答用紙の指定された箇所に必ず記入すること。
- 5 解答時間は、60分である。
- 6 問題冊子および下書き用紙は持ち帰ること。

人にまつわる社会的課題を一つ取り上げ、これを解決するための方策を考え、その利点と欠点を具体的に述べなさい。解決の方策には工学的な要素を含むこととする。

(全体で 600 字以内)

令和4年度総合型選抜 小論文
工学部工学科 人間支援感性科学プログラム

【出題意図】

人や社会を取り巻く事象を観察・分析して問題を洗い出し、対策を考える力こそ人間支援感性科学の分野に重要である。工学部の入試問題なので、その課題解決に工学的な手法(要素)が組み込まれていることも要件となる。これらについて、文章で明瞭に表現できるかを調べた。